

建設水道委員会会議録

1. 開催年月日

令和元年 6月20日 開会 13時00分 閉会 13時15分

2. 開催場所

委員会室

3. 出席委員名

三宅文雄 多賀信祥 細羽敏彦 西田久志
佐藤 豊

4. 欠席委員名

森本典夫

5. その他の会議出席者

(1) 事務局職員

主 査 柳本兼志

6. 傍聴者

(1) 一般 0名

(2) 報道 0名

7. 発言の概要

委員長（三宅文雄君） 皆さんこんにちは。

ただいまから建設水道委員会を開会いたします。

〈議会への提案の回答について〉

〈議会への提案①については、別紙、回答案のとおり決定。

議会への提案②については、継続調査とし、執行部の考え方等を確認することに決定。〉

委員長（三宅文雄君） 以上でこちらからは特にありませんが、皆さんから何かございますか。

〈なし〉

委員長（三宅文雄君） それでは、以上で建設水道委員会を閉会いたします。

○議会への提案内容

内 容	協議先
<p>◎井原駅のデニムが高いですね。 デニムシャツが1万を超えるのは高すぎ。 おみやげ的に買える物がない。</p> <p>◎みなくなるね？でしょうか。 駅前のイルミネーションを家族でやろうと思ってたけど、いつの間にか終わって ました。再開は？</p> <p>◎486はいつになったらふつうに戻るの？ 災害からかなりたちますが…</p>	建設水道

【回答（案）】

この度は、井原市議会へご提案いただきありがとうございます。

〇〇様からいただきましたご意見・ご提案につきまして、井原市議会から回答させていただきます。

「◎井原駅のデニムが高いですね。」というご意見・ご提案について、市の関係課（商工課62-8850）に確認したところ、「井原駅構内にある井原デニムストアは、井原被服協同組合が運営しており、現在、アパレル商品をはじめ、バッグやネクタイ等の雑貨、クッキーや素麺などを販売されておられます。こうした中、近隣には、ショッピングモールをはじめ、様々なアパレルショップが点在しており、大量生産し販売するファストファッションとは差別化を図り、特にデニム製品につきましては、井原市内で製造されたデニム生地を使用し、市内を中心に国内生産に拘り、デニムの産地として付加価値の高い商品づくり、販売を行われておられます。ご提案にありますデニム製品が高いとのご意見でございますが、安価な商品を扱えば、そのショップのブランドイメージを損なう恐れもあることから、市において、各々の商品の価格設定に意見することはできません。」とのことでした。

次に、「◎みなくなるね？でしょうか。」というご質問・ご提案については、市の関係課（商工課62-8850）に確認したところ、「井原駅前通りの街路樹をLEDイルミネーションで装飾することについて、再開を望むご提案と推測するところであります。本市としましては、中心市街地の賑わい創出の点から、井原駅前通りへの装飾は有効な取組であると認識しておりますが、主催が井原商工会議所青年部でございますので、市としての回答は控えさせていただきます。」とのことでした。

次に、「◎486はいつになったらふつうに戻るの？」というご質問・ご意見については、市

の関係・担当課（建設課 62-9525）に確認しました。市からは、「河川管理者である岡山県に尋ねたところ、「西江原町地内の国道 486 号線及び隣接する小田川の復旧状況については、既に一部区間において、復旧工事に着手していますが、被災区間全線にわたる復旧工事は、出水期があける今秋より着手し、一日も早い復旧を目指している。なお、護岸工事終了後は、交通解放に向けて、道路部分の工事を行う予定である。」と聞いています。市としては、引き続き市民の安全・安心の確保のため、県に対し、早期復旧に向け要望しています。」とのことでした。

議会におきましても、市の実施する各種事業や関係団体の実施する様々な事業に注視してまいります。

今後も市民の皆様からのご意見等を伺いながら、市政発展のため活動してまいりますので、よろしくお願いいたします。